

## 【議事概要】 あすたむらんど

問：コロナ禍の中で、どのように運営を行っていくのか。

答：基本的に言われている三密の回避、従業員の出勤時の検温、手洗いうがい、マスクの携帯などを行う。また、来場者に関しては、マスクの着用、手洗い、アルコール消毒の推奨、屋内施設利用者の検温など基本的に言われているコロナ対策を徹底したい。

答：集客という部分では三密が大きく関わってくるが、小人数のイベントを数多く展開し、感染症対策も併せて行う。また、オンライン、SNSを通じた発信を強め、現場で行うイベント以外にオンラインで行うイベントによる外部への発信にも力を入れていきたい。

問：あすたむらんど役割をどのように受け止めて、どのような場所にしていきたいと考えているか。

答：あすたむらんど設置目的を達成するため、様々な利用者、幅広い年代の人々も楽しめるようなコンテンツを提供していきたい。また、徳島県の発展につながるよう運営していきたい。

問：徳島の課題や未来を見据えた理念について、どのように創られたのか。

答：これからの時代は自分たちで切り開く力がなければ、子どもたちが生きていけないし、存続していけない。私たち自身も変化、成長しないといけないと思っており、新しいものを取り入れて、状況に合わせて進化していきたいと考えた。